

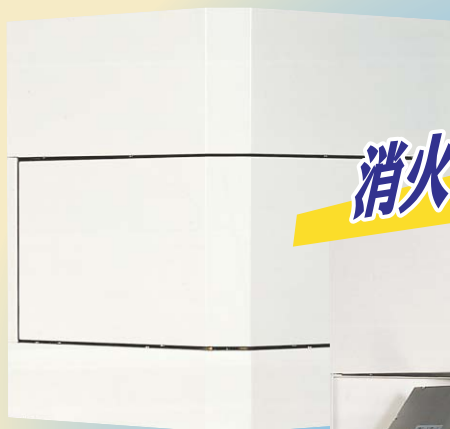
中規模空間用
放水型ヘッド等
スプリンクラー設備

1号評価取得
評価番号：S028

防災システムのパイオニアから更なる安心

SR100 system

進化
消火システムのEvolution



格納状態



火災を探索・確定



放水

火災を探索・確定した後に、放水部を火源方向に自動指向して放水。
最新技術を駆使した最新鋭の自動消火システム。

NOHMI

一般アトリウムや幅50m程度の体育館など、中規模空間に最適な放水型ヘッド等スプリンクラー設備

格納式・可動式ヘッド

最先端技術を搭載した高機能・高信頼性の自動消火システム

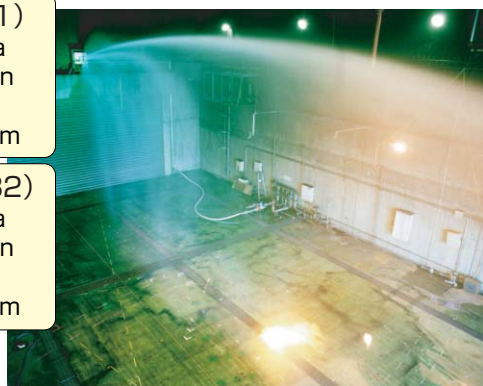
1 火災感知から放水までを自動化

SR100システムは、可動式の放水型ヘッド等スプリンクラー設備です。自動火災報知設備の火災信号により起動し、SRノズルの感知部で火災を探查・確定した後、放水部を火災火源方向に自動指向して放水します。

ミドルレンジ用 (MNS081)
標準放水圧力：0.49MPa
標準放水量：900L/min
最大防護半径：37m
有効放水幅：1.8~2.0m

ショートレンジ用 (MNS082)
標準放水圧力：0.49MPa
標準放水量：700L/min
最大防護半径：25m
有効放水幅：1.8~2.0m

※防護半径はSRノズル取付高さにより異なります。



SRノズルを複数台設置した場合には、消火に最適なSRノズルを自動的に選択し、放水する効率的・効果的なインテリジェント自動消火システムです。
また自動放水後も、操作盤の押釦操作により、火災状況に応じて放水区域を容易に変更できます。

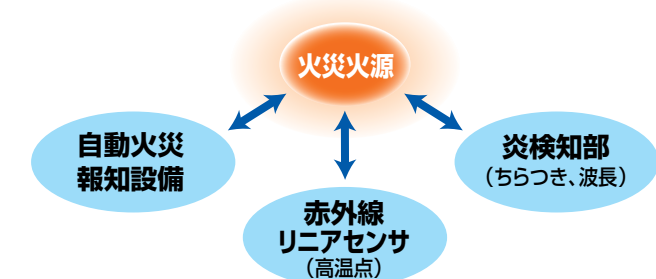
検知・放水一体型の
可動式SRノズル



2 高信頼性の火源検出

自動火災報知設備の感知器（炎感知器または煙感知器）と、SRノズルの感知部（赤外線リニアセンサおよび炎検知部）による複数の感知部で火災火源を確実にとらえます。
さらに、SRノズルの感知部は定期的に自動でセルフチェックを行うことで信頼性を維持しています。

3つのチェックで確実に火災をとらえます。



3 局所放水だから小水量

可動式ヘッドによる局所放水だから、放水量は標準900L/min (MNS081)、700L/min (MNS082)と小水量。併設するスプリンクラー設備と加圧送水装置を共有することも可能です。また、水源水量も少なく済み、スプリンクラー設備全体で大幅なコスト低減がはかれます。

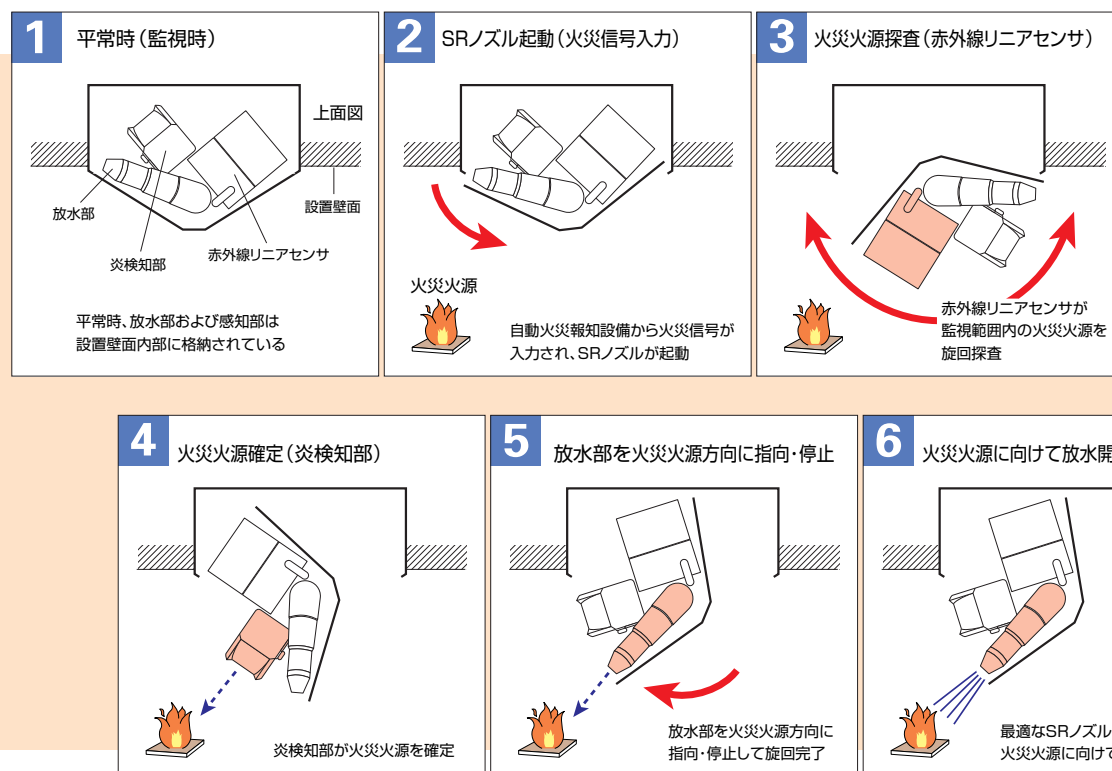
4 建築空間の美観をまもる格納式

SRノズルは、感知部や放水部などの機構部をパネルで覆い、壁内部にすっきり格納されます。しかも、周囲の壁の色や材質に合わせることができる化粧パネルなので、人目が多く集まるアトリウムなどの建築にも調和して美観をまもります。
さらに、SRノズル1台あたりの警戒面積が広いので、壁面に設置する機器数も少なく済みます。

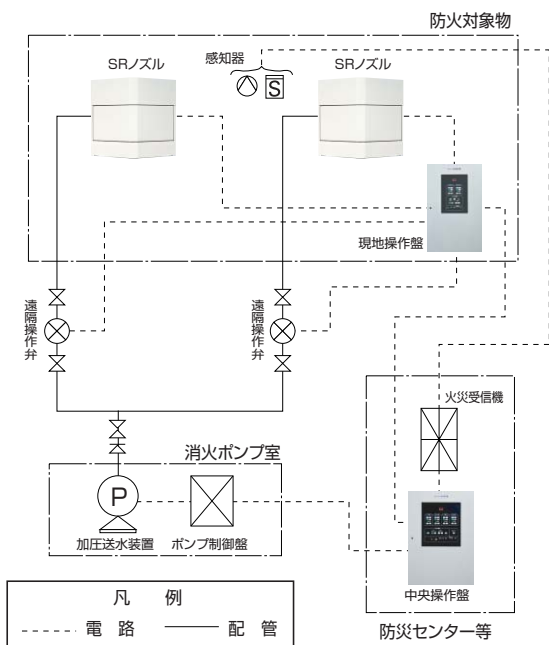


5 機器劣化を最小限に抑制

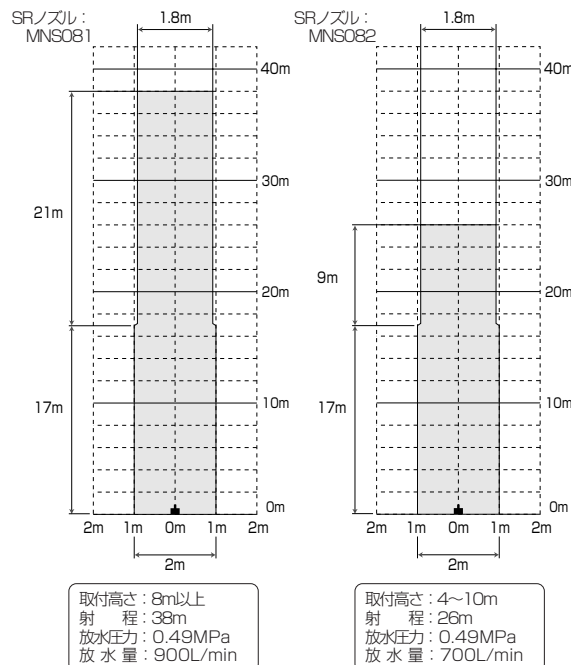
SRノズルは自動火災報知設備の信号により起動するため、常時可動している部分がなく、機器の劣化・摩耗を最低限に抑制でき、機器のライフサイクルコストが少なく済みます。



システム系統概要図



有効放水範囲



●壁面から90°に放水ノズルを向けた場合の有効放水範囲

主な仕様

このシステムは「放水型ヘッド等を用いるスプリンクラー設備の評価等について」（平成9年1月20日 消防予第6号）に基づく1号評価を取得しています。

SRノズル

項 目	仕 様	
型式記号	MNS081	MNS082
取付高さ	FL+5.5m~FL+16.0m	FL+4.0m~FL+10.0m
電源電圧	DC24V±10%	
旋回範囲	水平180°(格納角度を除く)	
放 水 部 ル	種 別	可動式ヘッド(小型ヘッド)
	標準放水圧力	0.49MPa
	標準放水量	900L/min
	有効放水範囲	1.取付高さ5.5m以上 ~8.0m未満の場合 射程:34~38m (取付高さにより異なります) 幅 :1.8~2.0m
		2.取付高さ8.0m以上 ~16.0m以下の場合 射程:38m 幅 :1.8~2.0m [揺動角度:左右±2°]
感 知 部	監視距離 (水平距離)	1.取付高さ5.5m時 監視距離最大26m
		2.取付高さ16.0m時 監視距離最大37m
	用途	1.取付高さ4.0m時 監視距離最大18m
		2.取付高さ10.0m時 監視距離最大25m
	用途	火災火源の感知・走査
	検出波長	2~6μm
	監視角度	水平180°、垂直81°(固定)
	瞬時視野角	水平2°(固定)、垂直81°(固定)
	水平走査角度	180°
	用途	火災火源の確認・断定
炎 検 知 部	検出波長	4μm、4.4μm、5μmの3波長CO ₂ 共鳴ちらつき方式
	監視角度	水平180°、垂直90°(固定)
	瞬時視野角	水平90°(固定)、垂直90°(固定)

注) SRノズルと現地操作盤の距離によっては、電源盤が必要になります。

安全に関するご注意

- 安全のため、ご使用前に、「取扱説明書」をよくお読みいただくか、当社にご相談のうえ、正しくご使用ください。
- この製品は消防法に定められた「消火設備」の構成機器です。他の用途には使用しないでください。
- この製品の取付け・調整・メンテナンスは、法によって定められた有資格者が必ず行ってください。

お問い合わせは…

中央操作盤

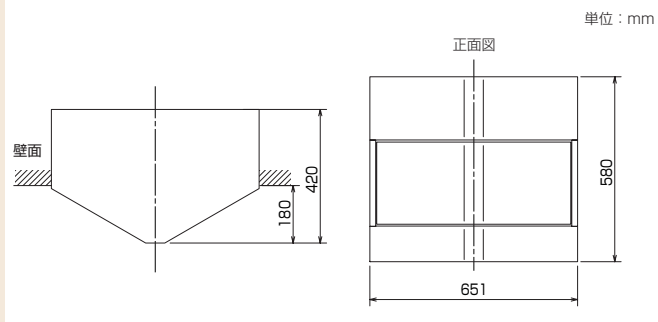
項 目	仕 様
型式記号	MUW103-□L (□内は回線数)
確認試験番号	S028C001
電源電圧	AC100V±10%, 50/60Hz 最大消費電力 300VA
最大消費電力	200VA(SRノズル7台接続時) 300VA(SRノズル12台接続時)

現地操作盤

項 目	仕 様
型式記号	MUB002-□L (□内は回線数)
確認試験番号	S028M001
電源電圧	AC100V±10%, 50/60Hz 最大消費電力 100VA
最大消費電力	400VA(SRノズル2台接続時)* 850VA(SRノズル4台接続時)*

*SRノズル駆動電源含む

SRノズル 寸法



- この製品の的外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- カタログと実際の製品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。
- 大切な防災システムのメンテナンスは多数の有資格者を有する当社CS部門にご用命ください。
- このカタログの記載内容は2006年9月現在のものです。

NOHMI 能美防災株式会社

本 支 社	〒102-8277 東京都千代田区九段南4-7-3 TEL. (03) 3265-0211 FAX. (03) 3264-4465				
	北海道 (011) 746-6911		東北 (022) 221-2695	新潟 (025) 243-8121	丸の内 (03) 3213-1781
	茨 城 (029) 225-2600		千 葉 (043) 266-0303	北関東 (048) 642-0147	西関東 (042) 627-4930
	横 浜 (045) 682-4700		長 野 (026) 227-5521	静 岡 (054) 247-3211	名古屋 (052) 915-2411
	金 沢 (076) 252-6211		大 阪 (06) 6330-8661	京 都 (075) 231-0128	神 戸 (078) 334-3581
営 業 所	旭 島 (082) 263-3496		岡 山 (086) 244-4222	九 州 (092) 712-1560	秋 本 (096) 360-1051
	旭 川 (0166) 35-7824		青 森 (017) 729-0532	盛 岡 (019) 645-0552	秋 田 (018) 862-5086
	郡 山 (024) 933-5580		福 島 (024) 528-4195	上 越 (0255) 26-1886	羽 田 (03) 5757-9393
	浪 谷 (03) 3461-1051		杉 並 (03) 3306-0451	城 東 (03) 3645-8300	城 北 (03) 5292-2137
	五反田 (03) 3779-9737		土 浦 (029) 822-3851	宇都宮 (028) 637-4317	群 馬 (027) 328-1567
工 場	増玉西 (049) 247-4640		川 崎 (044) 233-5773	沼 津 (055) 923-9669	浜 松 (053) 473-3422
	岐阜 (058) 276-7761		三 重 (059) 226-9860	富 山 (076) 425-1496	福 井 (0776) 21-0056
	高 松 (087) 862-6012		徳 島 (088) 625-4325	松 山 (089) 974-2823	北九州 (093) 551-2588
	長 崎 (095) 845-0135		大 分 (097) 543-2778	宮 崎 (0985) 28-8792	鹿児島 (099) 253-8196
	沖 縄 (098) 862-4297				
工 場	三 鷹 (0422) 44-5141		メヌマ (048) 588-1531		